

Legal Networks News Letter

2016.10

【発行責任者】

勝山 竜矢

【記事担当者】

菊地 芳枝

〒160-0022
 新宿区新宿1-36-12
 サンカデリーナビル6F
 社会保険労務士事務所
 リーガルネットワークス
 03-6328-2239

職場の掃除ってどうしてますか？

みなさまの職場での日々の掃除ってどうされていますか？
 店舗・オフィス・工場 etc 業種によっても事情はさまざまだと思います。

アウトソーシングしている、当番制にしている、限られた雇用区分の人によっている、なんとなく自らの力でやってくれる人がやっている、いろいろあります。

オフィスでは、業務として指示をしているわけではなく、なんとなくやってくれる人がいる、いや、かと思いついて、というケースは少なくないんじゃないかと思っています。

これをやっている側は、外からの見え方に反して意外にも「やらなきゃ」という意識でやっている場合もあります。

一方で、「そんなことより、もっとメインの業務に力を入れてほしい」という見方をしている人もいます。掃除をしようし、掃除をするという行為は売り上げをあげたり、数字を生み出すものではないかもしれません。で、まったくやらないという者も出てくるでしょう。

掃除という作業はアウトソーシングしている場合を除き、必ず社員のうち誰かがしなくてはならないことです。

大げさですが、誰もゴミ出しをしなかなければ、いつかゴミがあふれ、通常業務も立ち行かなくなり、それはその境界線です。境界線は人それぞれ問題という点です。

それぞれの「きれいレベル」は違う

自分にとって「きれいな状態」「そうでもないけど許せる状態」「汚くて許せない状態」というのは人によって違います。

右下の図に当てはめてみると、とせまい人は、他の人より先にゴミを出すでしょう。やっつけまおうというわけですね。

職場といういろいろな人が集まる場所では、掃除に限らずこのような許容範囲の違いということが起こります。

10月のスケジュール

労務	10/1～10/31	9月分社会保険料の納付
税務	10/1～10/10	9月分の源泉徴収所得税・特別徴収住民税の納付
労務	10/1～10/31	労働保険料第2期分の納付（延納申請が認められている場合）

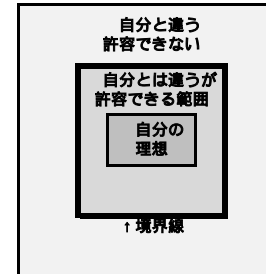


ではどうすればいいのでしょうか

掃除に限って言うならば、一定のルールのもと、「みんなどうやって掃除をするか」というのはきれいなレベルを標準化して動くこと、というのはいまのところ難しいです。

意識レベルを合せるというのには、なかなか難しいところがあると思いますが、この意味では、

覚悟その違いをいかに全うするかの違いです。これは全うする、というのには、行動を定める必要があります。そのためには、ルールを定める必要があります。そのためには、ルールを定める必要があります。



間違った職場での掃除、例えば、掃除機がけ、拭き掃除、など、掃除の仕方、掃除の頻度、掃除の範囲、掃除の責任、など、いろいろあります。